



# 8月

## あじきだより

### 8月7日は「鼻の日」

#### 鼻をたいせつに

鼻の症状を放置してしまうと、中耳炎になりやすくなります。また、鼻をほじる癖のある子どもは、鼻の粘膜が弱くなり鼻血が出やすくなります。症状がある場合は、耳鼻科受診をお勧めします。



毎日、猛暑が続き熱中症の心配が絶えませんね。保育園では、**天気予報・気温・警報**を確認しています。熱中症警戒アラートが出た場合は、外遊びを控えるよう対策をしています。(プール遊びも時間を短縮するなどの対策)

#### 子どもの車内放置は絶対に止めてください



「ほんのちょっとだから」と思わず、必ずお子さんも車から降ろして常に一緒にいましょう。

7月後半から、やはり「夏風邪」の症状が主に未満児のクラスで出ています。症状は、発熱、鼻水、咳がほとんどです。夏の暑さによる食欲不振、睡眠不足など体力が落ち免疫力が低下しているため、入り込んだウィルスを退治するまで時間がかかり長引く要因となるようです。食事のメニューも工夫しながら、大人も子どももしっかり食べて夏を乗り切りましょう！



### 子どもを水難事故から守りましょう

夏は涼を求め、家族で山、川、海など自然の中で過ごす計画もあると思います。その中でも川や海、とても楽しいですね。しかし、毎年必ず事故のニュース。気をつけていても起こってしまうのです。とにかく安全に楽しく遊んで欲しいと思います。

#### <こんなときが危ない！子どもの水難事故の特徴>

子どもの水難事故の多くは、**子どもだけで遊んでいる**ときに起きています。「ちょっと足を濡らすだけ」「浅いところを歩くだけ」の”つもり”でも、海や川など自然の水辺は流れや波があり、水底も平らではありません。浅瀬で遊んでいて急な深みに足を取られたり、波や流れにさらわれたりする水難事故が繰り返されています。

しかし！**大人と一緒にいる場合も事故は起きています**

目を離れた一瞬のうちに事故が起きる可能性があり、過去には、親御さんがレジャーシートを広げている間に、お子さんが波にさらわれてしまったケースもありました。



### 新型コロナウイルス感染症について

「行動制限のない夏休み」ということで、ご家族で旅行やレジャーを考えている、ご家族もあるかと思えます。反面、連日の感染者数をみると迷ってしまいますね。いつ、どこで感染してもおかしくない状況です。油断せず、過ごしていきたいですね。ご家族の一人でも、体調が少しおかしいとなれば、躊躇せず、病院を受診する、もしくは検査をする等、して下さい。大分市ホームページにも掲載されています。検査会場のご紹介をします。

★**植田市民行政センター(新設)**

午前10時～午後7時

(最終受付は午後6時30分)

★**大分駅前の抗原検査センター**

午前9時～午後10時

(最終受付は午後9時30分)

★**鶴崎検査所、明野検査所**

2時間早め、午前10時～午後7時

(最終受付は午後6時30分)

☆ドライブスルー発熱外来を大分市宮崎のアルメイダ病院駐車場に開設されました。

8月は7、11、13～15、21、28日の日曜や祝日、お盆期間中。診察時間は午前9時～午後0時半、午後1時半～午後5時(最終受け付けは午後4時半)となっています。

